

▼磐梯町二地域居住コシソーシアム



2026
2/15
SUN

会場

来日常

mi-nichijo

(磐梯町磐梯辻堂1806)

Bandai Akiya Forum

磐梯町 空き家活用 フォーラム 2026



Where Homes, Living, and the Future Come Together ▼

住まいと暮らしの
未来をつなぐ
出会いの場



タイムテーブル time table

14:00-14:20 オープニングトーク (13:30開場・受付)

磐梯町「空き家ZINE」発行のお披露目

空き家は「どうしていいかわからない」「誰に相談すればいいかわからない」まま、時間だけが過ぎてしまうことも少なくありません。この冊子は、磐梯町で実際に生まれている空き家活用のかたちや、実際に磐梯町で空き家を探している人達を紹介し、空き家について話し始めるきっかけをつくるために制作しました。一冊が、次の一歩につながればと考えています。



14:20-14:55 トークセッション①「活用者の声：空き家はこう変わる」

実際に磐梯町で空き家を活用し、暮らしや事業を営んでいる実践者が登壇。移住のきっかけ、物件との出会い、改修や立ち上げの過程、そして「やってみて分かったこと」まで、リアルな経験をもとに語ります。空き家はどのように使われ、どんな可能性を生んでいるのか。これから活用を考えている方にとって、具体的なヒントや一歩踏み出す勇気につながるセッションです。



大森佳幸

藍染屋ミオカザロ

磐梯町地域おこし協力隊を経て新規就農し、町内空き家をリノベーションし、サツマイモ・藍を栽培・藍染め工房として活用している。



飯塚ともみ

菜食cafe ametsuchi

北海道出身。精進料理を取り入れた野菜のみの料理、お菓子などを提供する古民家カフェ店主。趣味のスノーボードをライフスタイルにしたいため磐梯町へ移住。



森拓哉 (進行役)

一般社団法人
ばんだい振興公社
まちづくりグループ GM

14:55-15:20 トークセッション②「空き家の未来：地域とつながる住まい方」

会津地域で空き家や古民家と向き合い、地域とともに暮らしをつくってきた実践者が登壇。空き家や古民家と通じた人や地域と関わるなかで見えてきた、遊休不動産の新しい役割や可能性について語ります。空き家は、誰と、何と、どのようにつながることで価値を持ち続けるのか。これからの暮らし方や空き家活用を考えるうえで、視点を広げるきっかけとなるセッションです。



藤井 靖史

一般社団法人ばんだい振興公社 代表理事

築200年の古民家に家族で暮らし、築90年蔵付き物件をオフィス活用する空き家リノベ実践者。



佐藤 雄太

合同会社あすの舎 代表・一級建築士

西会津町を中心に、建築設計・施工・不動産運営を横断し、古民家をシェアハウスや店舗に改修し活用。空き家に価値を見出し、地域に根ざした暮らしと建築の可能性を探求している。



16:00-16:45 活用希望者発表 & パネル展示紹介

磐梯町での空き家活用を考える活用希望者が登壇し、「やりたいこと」や「探している物件」について想いをプレゼンテーションします。1人約5分の発表とパネル展示を通じて、参加者との対話や具体的なマッチングにつながる時間です。

16:45-18:00 フリー交流タイム・空き家相談会

登壇者やパネル展示を囲んでの交流。空き家所有者向けの個別相談にも対応いたします。



18:00-22:00 交流会

同会場にて、交流会を開催します。磐梯町にちなんだ飲み物・お酒や、ささやかな料理をご提供いたします。こちら交流会での飲食は都度支払いの形式となります。各自ご注文時にお支払いください。

